

原市場聖書教会

NO. 855

週 報

年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 8. 22

主 日 礼 拝

2021年 8月 22日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：本多守兄
受付：本多祐子姉

祈	り		司 会 者
今 月 の 賛 美		「イエスが愛したように」	一 同
使 徒 信 条			一 同
主 の 祈 り			一 同
賛 美		聖歌475番「主イエスのみそばに」	一 同
献 金			一 同
感 謝 の 祈 り			本 多 守 兄
聖 書 朗 読		創世記19章27節～38節	司 会 者
説 教		「山の上に住んだロト」	若 村 和 仁 師
黙 禱			一 同
賛 美		聖歌593番「ああめぐみ！」	一 同
頌 栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	一 同
祝 禱			若 村 和 仁 師
後 奏			奏 楽 者
報 告			司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「山の上に住んだロト」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記19章27節～38節

27, 翌朝早く、アブラハムは、かつて主の前に立ったあの場所に行った。

28, 彼は、ソドムとゴモラの方、それに低地の全地方を見下ろした。彼が見ると、なんと、まるでかまどの煙のように、その地から煙が立ち上っていた。

29, 神が低地の町々を滅ぼしたとき、神はアブラハムを覚えておられた。それで、ロトが住んでいた町々を滅ぼしたとき、神はロトをその滅びの中から逃れるようにされた。

30, ロトはツォアルから上って、二人の娘と一緒に、山の上に住んだ。ツォアルに住むのを恐れたからである。彼と二人の娘は洞穴の中に住んだ。

31, 姉は妹に言った。「父は年をとっています。この地には、私たちのところに、世のしきたりにしたがって来てくれる男の人などいません。

32, さあ、父にお酒を飲ませ、一緒に寝て、父によって子孫を残しましょう。」

33, その夜、娘たちは父親に酒を飲ませ、姉が入って行き、一緒に寝た。

ロトは、彼女が寝たのも起きたのも知らなかった。

34, その翌日、姉は妹に言った。「ご覧なさい。私は昨夜、父と寝ました。今夜も父にお酒を飲ませましょう。そして、あなたが行って、一緒に寝なさい。そうして、私たちは父によって子孫を残しましょう。」

35, その夜も、娘たちは父親に酒を飲ませ、妹が行って、一緒に寝た。ロトは、彼女が寝たのも起きたのも知らなかった。

36, こうして、ロトの二人の娘は父親によって身ごもった。

37, 姉は男の子を産んで、その子をモアブと名づけた。彼は今日のモアブ人の先祖である。

38, 妹もまた、男の子を産んで、その子をベン・アミと名づけた。彼は今日のアンモン人の先祖である。

今月の賛美 イエスが愛したように

作詞・作曲 長沢 順史

A F#m C#m F#m
 イエスが - あいしたよ - うに - わた

D E A A7
 したち - も あいし - ろう - その

D E#D C#m F#m
 あいのな - かで - えどと なる とき - おおくの

Bm7 E7 A A7
 - - みまむ す - - る - - ひと

D E#D C#m F#m
 が とも の ため - - いのち を す てる - 罪 の

Bm7 E7 A A7 D E#D
 - あい は な い と も に さ ざ え - あい - と も に

C#m F#m Bm7 E A A7
 た す け - ろう - - イエスの あい で - と も に

D E#D C#m F#m
 い の り - あい - と も に わ ら い - ろう - - イ

Bm7 E7 A
 ス の あい の な か

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2021年8月21日御言葉

ヤコブの手紙 5章9～11節

9, 兄弟たち。さばかれることがないように、互いに文句を言い合うのはやめなさい。見なさい。さばきを行う方が戸口のところに立っておられます。

10, 兄弟たち。苦難と忍耐については、主の御名によって語った預言者たちを模範にしなさい。

11, 見なさい。耐え忍んだ人たちは幸いだと私たちは思います。あなたがたはヨブの忍耐のことを聞き、主によるその結末を知っています。主は慈愛に富み、あわれみに満ちておられます。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

● 人間関係というのは親しくなればなるほど、距離が近くなればなるほど、互いに文句を言いたくなってしまいう傾向があるのではないのでしょうか。しかし、今日の御言葉は文句から始まることをやめなさい。と語られています。その文句を言い合っているそばには、神様が立っておられすべてを見ておられるということです。

私たち人間も文句を言い合っている人をそばで見ているときは、喜ばしいものではありません。お互いなんでそんな言い方するのか・・・。なんで分かり合えないのか・・・。なんで素直に謝って赦し合わないのか・・・。と思うことが多いと思います。

私たち人間関係に大切なことは互いに「赦し合い認め合うこと」です。そして、常に神様が見ておられるという意識がとても大切なのです。10節には「主の御名によって語った預言者」（神様の言葉を預かり語る人）の歩んできた姿を聖書から学び、模範としなさいと語っています。

11節では神様と良い関係で祝福を受けた預言者について書かれています。神様の祝福を受けた預言者は、神の正しさを守り、忍耐した預言者だったのです。そこで、いろんな試練の中でも忍耐した有名な人物「ヨブ」のことが書かれています。ヨブは連続した悲惨な出来事の中でも、神様から目を離さなかったのです。その姿からはとても考え深いものがあります。

互いに文句を言わず、互いの「良さを引き出せる、良い言葉」を選んで発し助け合える歩みができるようお祈りしています。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

☆夏期特別献金の封筒をご用意いたしました。祈り心をもってお献げくだされば感謝です。

●8月以降の平日集会予定

★次回こひつじタイムは9月7日（火）の予定です。

★赤毛のアンは9月14日（火）の予定です。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。
お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・8月23日～8月27日（月～金） あまやどり

（場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝（8月29日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：使徒の働き1章1節～11節

説 教：「聖霊と共に地の果てまで」河師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：今月の賛美「イエスが愛したように」

聖歌299、聖歌529、聖歌383

受 付：本多節子姉 献金感謝祈祷：勝山幸子姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
8月15日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3+0人	5+1人	8+5人	22(12+5)人
		(※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		お休みいたしました。		
8月18日(水)	祈 り 会		お休みでした。		

集会案内

8月中(水) 祈 り 会 お休みいたします。

8月29日(日) ハレルヤキッズ 9:30～10:15
礼 拝 10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

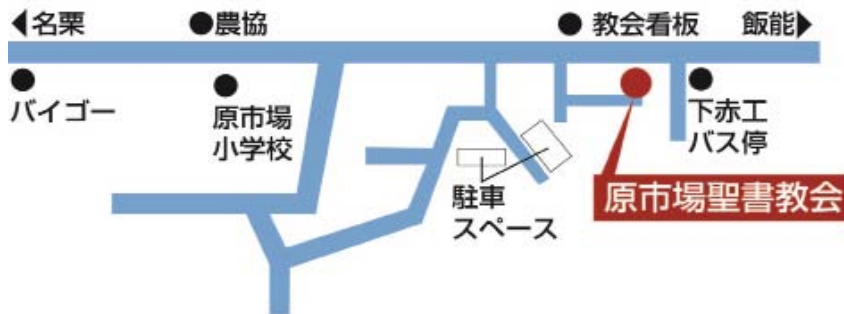
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁